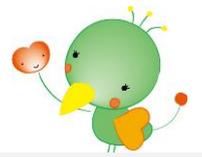




医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 通信 第28号

(H27/10/5)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

シルバーウィークが終わり、すっかり秋めいてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。10月には事務局のある滋賀県庁近くでは大津祭が行われます。

日吉山王祭、長浜曳山まつりと並ぶ湖国三大祭のひとつで滋賀県無形民俗文化財の『大津祭』は天孫神社の祭礼です。江戸時代初め、鍛冶屋町の塩売兵衛が狸の面をかぶって踊ったのが始まりとされます。(NPO 法人大津祭曳山連盟HPより)

10月4日(日)が山建て、10月10日(土)が宵宮、10月11日(日)が本祭です。

天候に恵まれるといいですね。



第39回ワーキング会議(9/15)

G-NETしが

自らの生と死を考え、どう生きたいかその思いを家族などに伝え、望ましい「死」を迎えるためにどうすれば良いと思いますか。

家族の関係性や、本人と家族の立場での違いもある。

本人の思いと家族の思いと医療従事者の思いをどう詰めていけるか。どう歩み寄っていけるか。

家族としては判断する材料が欲しい。エンディングノートがあればよい。

終末期をどう生きたいかというのはその時の自分の状態(心身環境)にもよる

本人も家族も医療福祉関係者も最後の迎え方を聞く心構えが必要。



その日その日を満足して生きていくことが大切。

最期の1週間くらいは子どもと過ごしたい。

家族を思えば、葬式や最期の迎え方などは家族に伝えておく。

残された家族が悲しまない死に方をしたい。最期までユーモアを持って生きたい。



どのようなサポートが必要ですか。

趣味を持って最期まで居心地よく暮らす。

人とのつながりが大事。気付き、サポート。

宅配業者と行政がタイアップして地域の見守りをする。

残されたものが迷わないor後悔しないように本人がはっきりと伝えておく、周りが聞いておく。

大雨による災害、通り魔的殺人、女性タレントのガン死去・・・命について

考えさせられる報道が多くありました。

この機会に身近な人と、生き方や最期を話し合える

自分の命も家族の命もひとの命も大切に誰かが幸せに生きられる世の中を考え続けたいと思います。



☆☆次第☆☆

☆あいさつ・報告・連絡事項

☆「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」27年度の活動について

*県民フォーラム(11月29日(日))など27年度の予定をお知らせしました。

☆意見交換・グループワーク

「死」について考える～一度じっくり話してみませんか Ver2～

誰にもいずれ訪れる「死」をテーマに、グループワークを行いました。

次回ワーキンググループ会議のご案内!

次回の会議の開催は、
10月29日(火)18:30～20:00

長浜 勤労者福祉会館 臨湖 です。
会員の方には、後日メールで出欠のご確認をさせていただきます。
初めて参加をご希望される方は、開催日前日までに、事務局までご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

今後のワーキンググループ会議の予定

- 12月22日(火) 滋賀県庁
- 1月28日(木) 草津
- 2月16日(火) 近江八幡
- 3月17日(木) 滋賀県庁

県民フォーラム

平成27年度
医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
県民フォーラム

11月29日(日)13:00～16:30
県立男女共同参画センター(近江八幡市)
参加費 無料(事前申し込み必要)

ご意見・ご感想等お寄せください。
医療福祉・在宅看取りの地域創造会議運営事務局
(滋賀県庁 医療福祉推進課内) 笹山・橋本
TEL:077-528-3581 FAX:077-528-4851
E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

